

## 基本のがん・男性のがん検査セットの注意事項

こちらの検査セットは、異なる数種類の検査を効率よく行い、それを1度に提出するというものです。そのため、下記の様なスケジュールに基づいて検体採取をしていただく必要があります。

### 必要な検査キット（全部で5種類）

1. ポストチューブ ⇒ 朝起きた時の痰を**3日間**にわたり毎朝集めます。  
(『[肺がん検査における注意事項](#)』・『[正しい痰のとり方](#)』という説明書をお読みください。)
2. 便中H.ピロリ抗原専用容器 ⇒ 便を専用のブラシで擦りとって容器に入れます。  
(青い袋の中に『[H・ピロリ検査の便のとり方](#)』が入っています。『[胃がん検査における注意事項](#)』と合わせてお読みください。)
3. ろ紙採血 ⇒ ランセットを用いて指先から採血し、ろ紙に染みこませます。**2枚分**の血液量が必要です。  
(『[輸送採血ろ紙セット取扱説明書](#)』・『[ろ紙セットにおける検体採取について](#)』という説明書をお読みください。)
4. 便潜血用採便容器 ⇒ 便を専用の容器に入れます。**2日分**の便が必要です。  
(緑色の袋の中に『[正しい大便の採り方](#)』が入っています。『[検体採取について](#)』と合わせてお読みください。)
5. 尿細胞診用採尿容器 ⇒ **朝一番の尿**を採っていただきます。  
(『[正しい尿の採取の仕方](#)』(尿細胞診)という説明書をお読みください。)

※容器には使用期限があります。商品到着後はできるだけお早目に検体を採取し、ご返送ください。

### 検査は最低でも3日間を要します。

※以下のスケジュールを参考にしてください。

- 1日目**：朝起床時に痰を採っていただきます。(ポストチューブに蓄痰する - **日付を記入**)  
.....
- 2日目**：① 朝起床時に痰を採っていただきます。(ポストチューブに蓄痰する - **日付を記入**)  
② 当日最初の便を便潜血用採便容器の1つに採ってください。(日付を記入)  
.....
- 3日目**：① 朝起床時に痰を採っていただきます。(ポストチューブに蓄痰する - **日付を記入**)  
② 当日最初の便を便中H.ピロリ抗原専用容器ともう1つの便潜血用採便容器に採ってください。  
(日付を記入)  
③ 朝の第一尿を採っていただき、尿細胞診用採尿容器に取り分けます。  
④ 朝起床時、**食事を摂る前**に採血します。  
これは、ランセットという器具で指先を刺し出血させ、出てきた血液をろ紙(2枚分)に染みこませます。

以上ですべての検体がそろいました。

速やかに問診票と共に返信用封筒に検体と返送伝票を入れ、郵便ポストに投函してください。

(夏場など気温の高いときは、直接郵便局にお持ちいただくことをお勧めいたします。)

また、休業日には検体の受取りができませんので、ご返送の際にはお気をつけください。

#### 【検査結果について】

検査結果はkensa.biz ホームページで確認できます。検査キットの購入・結果の閲覧には、会員登録が必要となります。HP上のショッピングガイド、または、ログインページをご参照下さい。会員様ログインより会員認証を行い、ご自分の検査結果をマイページにてご確認ください。

Kensa.biz

医療法人社団理仁会 予防医学研究所

土曜午後・日曜・祝日 休業

※夏期・年末年始に臨時的休業日がありますので、<http://36350010.com/schedule> より営業日をご確認の上、ご返送ください。